

平成25年度第3回さぬき市史編さん委員会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成25年11月25日（月曜日）午後1時30分～午後4時00分
- 2 場 所 さぬき市役所3階303会議室
- 3 出席者 【委員】10名
六車功、後井良行、熊田正美、六車繁美、川崎登、鈴木珠美、
大垣博信、津村一仁、松田朝由、川地卓三
【事務局】菊池等（総務部長）、中川勝幸（総務部秘書広報課課長補佐）
鶴身昌大（総務部秘書広報課主任主事）、津村一仁（委員兼総務部秘書
広報課市史編さん委員会事務局長）
【業務委託者】株式会社ぎょうせい（担当者3名）
- 4 会議次第
 - (1) 報告 現在の資料収集状況について
 - (2) 議題 さぬき市旧町史補遺編さん業務について
 - (3) その他
- 5 配付資料
 - (1) 資料1 実施計画書～刊行計画案
 - (2) 資料2 『寒川町史補遺』目次構成案
 - (3) 資料3 「さぬき市旧町史補遺」編さんに関する資料収集リスト（第1次）
 - (4) 資料4 「さぬき市旧町史補遺編」執筆・編集細則（案）
 - (5) 香川県内類書（大内町史補遺、土庄町誌続編、綾南町誌追補版、琴南町誌
続編、仲南町誌続編、続財田町誌、新修仁尾町誌補遺、豊中町誌続編）の目次
等のコピー
 - (6) 株式会社ぎょうせいからの提案資料
- 6 会議内容
 - (1) 事務局から、平成25年度第2回さぬき市史編さん委員会におけるプレゼンテ
ーション審査の結果、編さん業務について、株式会社ぎょうせいと委託契約した
旨の報告があった。
 - (2) 事務局から、該当期間における旧五町の広報紙の収集とコピー作業中の旨の報
告があった。
 - (3) 実施計画書（資料1）について、株式会社ぎょうせいから説明があった。
 - (4) 株式会社ぎょうせいから、実施計画書の説明の後、資料「提案資料」の配付及
び提案理由説明があった。

(5) 株式会社ぎょうせい配付の「提案資料」に基づき、編さん作業の組織体制及び「町史補遺における“連続性”の考え方」について、質疑、審議が行われた。

(委員) 編さん作業の組織体制については、事務局を含めた市当局の問題であるので、審議になじまないのではないか。

(委員) “連続性”については、旧五町それぞれの町史補遺編さんであるので、旧町ごとにそれぞれのスタイルを踏襲すべきである。

(委員) 「補遺」の意味について、旧町史で記述されている以降から、さぬき市成立までの期間、いわゆる欠史を補うものとし、“連続性”とは歴史の継続性を指すので、旧町史のスタイルにこだわるべきでないのではないか。

(委員長) 全体の骨格を決めてから、個別の議論を進めていければと思う。

(ぎょうせい) 例えば、農業委員会委員の名簿を載せている町、載せていない町、町長や議長の略歴の有無など、旧町史は統一されていないが、どのように取り扱えばいいのか。

(委員長) 議会議員、三役はもちろんのこと、農業委員会の委員や監査委員等、行政委員会の委員については、その任期を記して、名簿を掲載すべきと考える。

(事務局長) 名簿については、本文中での記載よりも、巻末資料か、別冊にして、可能な限り整備して掲載したい。

(委員) 町長、議長の略歴について、掲載の有無は統一すべきであると考えます。

(ぎょうせい) 『寒川町史補遺』目次構成案の説明。

(委員) 寒川町のみでは審議できない。旧五町全部を示してほしい。

(ぎょうせい) 現段階では基になる資料が間に合った寒川町分だけである。次回に残り四町分を示したい。

(ぎょうせい) 「さぬき市旧町史補遺」編さんに関する資料収集リストの説明。

(事務局長) 資料収集リストに基づき、早急に資料収集を進めていきたい。

(ぎょうせい) 「望ましい編さん体制」について提案。

～その内容は、旧町別の“小委員会”を設置し、それぞれに“事務局”を置くというものであった～

(事務局) その提案が理想的であるとは理解できるが、さぬき市史編さん委員会をそのような体制に組み替えるのは困難であるので、現体制で編さんを進めていきたい。

(委員長) 「さぬき市旧町史補遺編」執筆・編集細則(案)の審議は次回以降に延期し、その他事項として“民俗等”の取り扱いについて審議したい。

(委員) 補遺該当期間中に新発掘された文化財は掲載、民俗等は特筆に値するものに限りコラム等で記載すればどうか。

(委員) 今回で3回目だが、これまで決まったことを整理して示してほしい。事務局の役割や、委員の役割など基本的なことを示してほしい。